

住まいの伝言板12月号

◆令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内

◇福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー

◇令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内

◇TOTOギャラリー・間北九州巡回展 について

◇木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇令和3年度 ふくおか県産材家づくり推進助成事業

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和3年10月分)

◆ 令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内

福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内

地震により被災した建築物の二次災害を防止するために、余震等によるその建築物の倒壊や落下物の危険性の判定を行うことを「応急危険度判定」と言い、その判定資格者を「応急危険度判定士」と呼んでいます。

平成7年の阪神・淡路大震災において、この応急危険度判定は本格的に実施され、平成17年3月の福岡県西方沖地震、平成23年3月の東北地方太平洋沖地震などでも実施されました。また平成28年熊本地震においても判定士が全国から集まり、応急危険度判定を実施しています。

今年度は下記のとおり、被災建築物応急危険度判定士を養成するための講習会を開催いたします。皆様方のご参加、ご協力をお待ちしております。

主催：福岡県／北九州市／福岡市／久留米市／大牟田市

共催：福岡県被災建築物・宅地応急危険度判定協議会

後援：(公社)福岡県建築士会／(一社)福岡県建築士事務所協会／(公社)日本建築家協会九州支部／(一社)日本建築構造技術者協会九州支部／(一社)福岡県建設業協会／福岡県建設業協同組合

◆受講資格・対象者

- ・建築士(建築士法第2条第1項)または特定建築物調査員(福岡県内に在住または在勤している方)
- ・建築職の公務員(建築に関する実務経験が3年以上)
- ・令和3年度末(2022年3月31日)更新対象者(登録番号の先頭の数字2桁が16の方)又は期限切れ等で再受講を希望する者(※更新者の講習会受講は更新要件ではございません。)

◆開催日時・会場

福岡会場 定員90名	令和4年1月18日(火) 14:00~16:40 アクロス福岡 7階 大会議室(福岡市中央区天神1-1-1)
北九州会場 定員60名	令和4年1月25日(火) 14:00~16:40 パークサイドビル 9階 大会議室(北九州市小倉北区堺町1-6-13)

※各会場とも、定員になり次第締め切りますので、お早めに申込みください。受講希望者が定員を超えた場合は、申込書の先着順といたします。ご了承ください。定員超過により受講をお断りする場合のみご連絡いたします。

※各会場とも駐車場(有料 提携駐車場・駐車サービス等は各会場HPでご確認ください)は混雑する場合がありますので、公共交通機関をご利用ください。

◆講義内容・講師 応急危険度判定マニュアルについて 江崎 文也 氏(元 福岡大学工学部教授)

◆受講料 無料

申込・問い合わせ先: URL http://www.fkjc.or.jp/wp/wp-content/uploads/2021/11/r3_okyu.pdf

(一財)福岡県建築住宅センター 企画情報部
〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡 東オフィス3階
TEL: 092-781-5169 FAX: 092-715-5230



住まいの伝言板12月号



◇令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内

◆福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー

◇令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内

◇TOTOギャラリー・間北九州巡回展 について

◇木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇令和3年度 ふくおか県産材家づくり推進助成事業

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業補助金制度

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和3年10月分)

◆ 福岡県主催 空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー
※先着14組(事前予約制)

◎日時: 令和3年12月11日(土) 11:00~16:00
 ◎場所: 行橋市役所 5階 501・502会議室他室 (行橋市中央1丁目1-1)
 《セミナー情報》 13:00~14:00
 セミナー講師 (一社)太宰府市空き家予防推進協議会 淀川 洋子(よどがわ ひろこ)氏
 セミナー演題 「人の終活 家の終活」

◎日時: 令和3年12月18日(土) 11:00~16:00
 ◎場所: おりなす八女 はちひめホール (八女市本町602-1)
 《セミナー情報》 13:00~14:00
 セミナー講師 福岡県司法書士会 竹本 安伸(たけもと やすのぶ)氏
 セミナー演題 「空き家問題の片づけ方~相続と住まいの終活~」

◎日時: 令和4年1月12日(水) 11:00~16:00
 ◎場所: 大牟田文化会館 小ホール (大牟田市不知火町2-10-2)
 《セミナー情報》 13:00~14:00
 セミナー講師 (一社)太宰府市空き家予防推進協議会 淀川 洋子(よどがわ ひろこ)氏
 セミナー演題 「人の終活 家の終活」

	出張相談会	セミナー
対象者	○県内に空き家をお持ちの方 ※県外に居住されている方もご相談いただけます ○県内の持ち家に居住中の方 ※原則、所有者の方による相談ですが、ご親族(相続予定者)の方もご相談いただけます	○どなたでも
内容	○空き家の相続に関する相談 ○空き家の売買・賃貸に関する相談 ○空き家の活用に関する相談 など	(例1)終活セミナー (例2)相続セミナー など ※上記例以外のセミナーも開催することがあります
費用	無料	
予約	原則、事前予約制となります	
留意事項	○ご来場の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用をお願いします ○新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、出張相談会等をやむを得ず中止する場合、当センターホームページにてお知らせいたします。	
	○当日は、固定資産納税通知書など建物の情報がわかるものをご持参ください	

申込・問い合わせ先: URL <http://www.fkjc.or.jp/jigyo/iekatsu-2/2998-2-2-2>

福岡県空き家活用サポートセンター 電話 092-726-6210

住まいの伝言板12月号



◇令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内

◇福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー

◆令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内

◇ TOTOギャラリー・間北九州巡回展 について

◇木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇令和3年度 ふくおか県産材家づくり推進助成事業

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和3年10月分)

◆令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内

平成17年の福岡県西方沖地震では多くの木造住宅が被害を受けました。その後も平成23年の東日本大震災、平成28年の熊本地震など、近年、国内各地で大きな地震が頻発しており、木造住宅の耐震化を促進することは非常に重要です。その一方、木造住宅所有者が耐震改修を実施しようとした際に、信頼できる耐震改修工事の相談・依頼先がわからないなどの不安があるとの声を聞いております。そこで福岡県では、これらのニーズに応えるため、令和2年度に住宅の耐震改修事業者向けの技術講習会を実施し(福岡県建築住宅センターへ実施を委託)、講習を修了した事業者を登録して、県のホームページ(下記HP参照)で公開することとしました。今年度もこの講習会を実施しますので、是非この機会に受講し、信頼できる住宅の耐震改修事業者としてご登録いただき、県内の木造住宅の耐震化の促進にご協力ください。

●受講対象について(今回の受講の対象は、次の①～③の要件を全て満たす方になります。)

- ① **福岡県内に事業所**を有する事業者
- ② **建築士事務所登録**(一級、二級 または 木造建築士)を行っている事業者 ※1事業者あたり2名まで受講可能ですが、受講者のうち1名は建築士である必要があります。
- ③ **建設業の許可(建築工事業)**をうけている又は**木造戸建て住宅の改修工事の請負の実績**がある事業者

講師: (一社)福岡市耐震推進協議会 副会長 田中 崇浩 氏

受講料: 無料

定員: 各回 20 事業者 ※各回とも先着順になります。(1事業者 2名まで)

第3回(福岡会場) 座学 令和4年2月8日(火) 10:00～16:00
実演 令和4年3月8日(火) 13:30～16:30

※第1回～第3回はすべて同じ内容で、時間は休憩時間を含みます。※座学と実演の日程はセットです。1回目の座学、2回目の実演など回を変えた受講はできません。※修了証の発行については、第1回～第3回のいずれか1セットを受講し、それぞれの修了考査を受ける必要があります。

講習内容

●座学

・住宅の耐震に関する基礎知識・耐震診断の方法・耐震診断内容のPC入力・計算・耐震補強計画の考え方・耐震補強計画のPC入力・計算・見積書作成・質疑応答・修了考査

●実演

・耐震改修工事の基礎知識・耐震改修工事の実演 ※実寸大の造作模型や動画を使用した実演・質疑応答・修了考査

◎「座学」では下記①、②を事前にご準備のうえ、必ずご持参ください。※会場でのパソコンや計算ソフト、書籍の貸出・販売は行っていません。

① 耐震診断の計算ソフトがインストールされたノートパソコン

※ソフトの種類は問いませんが、入力方法等は把握している必要があります。※当日は、講師は普段使用している「木耐博士」(エイム株)を使用して説明を行い、受講者は、それぞれご持参のPCのソフトにて入力を行います。

② 耐震改修促進法に基づく国土交通大臣認定指針『2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法(2冊組)』発行:(一財)日本建築防災協会 発行元のホームページより購入が可能です。

申込・問い合わせ先: URL http://www.fkjc.or.jp/wp/wp-content/uploads/2021/09/qp_info.pdf



住まいの伝言板12月号

- ◇令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内
- ◇福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー
- ◇令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内
- ◆TOTOギャラリー・間 北九州巡回展 について
- ◇木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)
- ◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)
- ◇福岡県内の空き家対策のご案内
- ◇「住まいの健康診断」について
- ◇令和3年度 ふくおか県産材家づくり推進助成事業
- ◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業
- ◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集
- ◇ 新設住宅着工統計(令和3年10月分)

◆ TOTOギャラリー・間 北九州巡回展 について

TOTOギャラリー・間は、TOTOミュージアム(福岡県北九州市)での巡回展として、独自性に富んだ建築作品を生み出している若手建築家ユニット 増田信吾+大坪克亘の個展「それは本当に必要か。」を開催いたします。たった1枚の住宅の塀から設計活動を始めたふたりは、その後、初期の代表作「躯体の窓」や「第32回吉岡賞」を受賞した「リビングプール」により高い評価を受け、建築界の注目を集めました。彼らは、敷地のなかで「場」に大きく影響する境界や窓、躯体、基礎といった部位に着目し、大胆な解決方法を提示します。その際、そこで営まれる生活や周辺環境に対しても細やかな「観察」と「診断」をおこない、場に大きく寄与する対象を見極めて設計すべき「計画」へと導いて行きます。その行為からは、恣意的なものを排除して客観的に対象と向き合おうとする、ふたりの設計に対する純粋な姿勢がうかがえます。その過程を経ているからこそ、周囲と溶け込みながらも強い存在感を与える彼らの建築は、私たちの既成概念をくつがえし、日頃見慣れた風景が一変する新鮮な感動を与えてくれるのです。本展覧会では、「躯体の窓」「リビングプール」など増田信吾+大坪克亘の初期の代表作から「始めの屋根」「つなぎの小屋」「goodoffice品川」などの近作までの設計過程を、模型や図解により紹介します。7つの模型が点在する原っぱのようなギャラリースペースは、まるで彫刻庭園を散策するかのよう、訪れる人にやすらぎの時を与えてくれるでしょう。そして、彼らがその場をどう読み解いて何をつくったのかを、感じとっていただけることでしょう。

展覧会名: TOTOギャラリー・間 北九州巡回展 増田信吾+大坪克亘展 それは本当に必要か。

会期: **2021年11月16日(火)~2022年3月6日(日)** 開館時間10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日: 月曜日・年末年始 [2021年12月27日(月)~2022年1月4日(火)]
* 状況に応じ、会期・開館時間等は変更になる可能性があります。

入場料: 無料

会場: TOTOミュージアム 〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
【バス】 JR小倉駅小倉城口の小倉駅バスセンターから約15分「貴船町」バス下車、
【北九州モノレール】 香春口三萩野駅南口下車、国道3号線を八幡方面に徒歩約10分

申込・問い合わせ先: URL <https://jp.toto.com/gallerma/ex211116/index.htm>

主催: TOTOギャラリー・間/TOTOミュージアム TEL: 093-951-2534





住まいの伝言板12月号



◇令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内

◇福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー

◇令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内

◇TOTOギャラリー・間北九州巡回展 について

◆木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇令和3年度 ふくおか県産材家づくり推進助成事業

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和3年10月分)

◆ 木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)

プログラム

【第1部】・WEB講習(e-ラーニング)の進め方
・マニュアル解説(2時間耐火構造について その1)

【第2部】・マニュアル解説(2時間耐火構造について その2)
・木住協取得耐火大臣認定の運用について

【考査】・考査 設問20問

種別	受講料(税込)
会員(マニュアル代込)	5,500円
非会員(マニュアル代込)	11,000円

受講資格: 既に、1時間耐火講習会を受講されて、修了証(オレンジ色のカード)をお持ちの方
※修了証の再発行に関しては、技術開発部までお問い合わせください。

※実際に2時間耐火建築物(木住協仕様)を設計・施工する場合は、下記に該当する方の受講が必須となります。

- ・建築確認申請書に記載される設計者の方
- ・建築確認申請書に記載される工事監理者の方
- ・建築確認申請書に記載される工事施工者の方(その会社に勤務している工事自主検査実施者の方)

開催日: 2022年02月20日~2022年02月28日 ※申込締切 2022年02月05日

定員: 80名

申込・問い合わせ先: URL <https://www.mjkkoushuu.jp/seminar/detail/234>

講習会の内容に関して

(一社)日本木造住宅産業協会 技術開発部

TEL: 03-5114-3012 FAX: 03-5114-3020

お申し込み手続きに関して

(一社)日本木造住宅産業協会 研修部

TEL: 03-5114-3016 FAX: 03-5114-3020



住まいの伝言板12月号



◇ 令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内

◇ 福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー

◇ 令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内

◇ TOTOギャラリー・間北九州巡回展 について

◇ 木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)

◆ 木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇ 福岡県内の空き家対策のご案内

◇ 「住まいの健康診断」について

◇ 令和3年度 福岡県産材づくり推進助成事業

◇ 耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和3年10月分)

◆ 木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

プログラム

【第1部】・WEB講習(e-ラーニング)の進め方

・中大規模木造建築物の推進と社会的背景

・マニュアル解説 目次内容確認 第1章(木造住宅・建築物の分類と構造安全性の確認方法)

【第2部】・マニュアル解説 第2章(木住協仕様耐力壁)

【第3部】・マニュアル解説 第2章(木住協仕様耐力壁)

【第4部】・マニュアル解説 第3章(木住協仕様耐力壁を用いた試設計)
第4章(木住協仕様耐力壁の運用)

【考査】・修了考査 設問20問

種別	受講料(税込)
会員(マニュアル代込)	3,300円
非会員(マニュアル代込)	6,600円

受講資格は特にありません。評定書(写し)・認定書(写し)を発行申請できる方は建築確認申請書に記載する設計者に限定しています。

WEB講習(e-ラーニング)の進め方

4部構成でなる約120分の講習を受講後に終了考査を行い、正解率70%で合格となり受講修了となります。受講時はマニュアルをご覧いただきながら聴講してください。考査もマニュアル閲覧可とします。4部+考査を適宜、期限内に受講修了してください。

受講修了されると受講修了者として木住協に登録し、修了証(カード)を発行いたします。

開催日: 2022年02月20日~2022年02月28日 ※申込締切 2022年02月05日

定員: 80名

申込・問い合わせ先: URL <https://www.mjkkoushuu.jp/seminar/detail/237>

○講習会の内容に関して

(一社)日本木造住宅産業協会 技術開発部

TEL: 03-5114-3012 FAX: 03-5114-3020

○お申し込み手続きに関して

(一社)日本木造住宅産業協会 研修部

TEL: 03-5114-3016 FAX: 03-5114-3020





◇令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内

◇福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー

◇令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内

◇TOTOギャラリー・間北九州巡回展 について

◇木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◆福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇令和3年度 ふくおか県産材づくり推進助成事業

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和3年10月分)

◆ 福岡県内の空き家対策のご案内

福岡県の空き家の総数は約33万戸で、そのうち賃貸・売却用の住宅や別荘等の二次的な住宅が約20万戸、その他の住宅は約13万戸となっています。(平成30年住宅・土地統計調査)

空き家は全国的にも増加傾向にあり、県内では人口や世帯数の減少に伴い、今後も空き家の増加は続くと考えられ、防災・防犯・衛生・景観等の面で大きな問題を生じさせ、いわゆる「空き家問題」として危惧されています。

1. 福岡県空き家活用サポートセンター <http://www.fkjc.or.jp/jigyo/iekatsu-2>

福岡県では、空き家の活用・処分と発生抑制を図るため、「福岡県空き家活用サポートセンター」愛称「イエカツ」を設置しています。

このサポートセンターでは、専門知識を有する相談員が、空き家の所有者等に対する相談対応から、その活用・処分の具体的な提案、さらには専門事業者とのマッチングまでをワンストップで行います。ぜひお気軽にご相談ください。

○所在地 : 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡3階
(一財)福岡県建築住宅センター内

○相談時間: 月曜から金曜(祝日、年末年始を除く)9時~17時

○電話番号: 092-726-6210



2. 福岡県版空き家バンク

福岡県では、福岡県宅地建物取引業協会及び全日本不動産協会福岡県本部と協定を締結し、県内全域の空き家情報を提供するシステムを構築しています。宅建事業者が仲介する市町村「空き家バンク」の空き家情報が横断検索でき、空き家の利用希望者が効率よく物件を探すことができます。

(1) 空き家DE暮らす”住むを愉しむ”福岡県空き家バンク
(福岡県宅地建物取引業協会の情報サイト)

<https://akiyabank.f-takken.com/>

(2) ラビーネット福岡県空き家バンク
(全日本不動産協会福岡県本部)

https://rabbynet.zennichi.or.jp/div_fukuoka/buy/house/special/akiya/fukuoka/

詳細・問い合わせ先: URL <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/akiyataisaku.html#pagetop>

福岡県庁建築都市部 住宅計画課 計画係

Tel: 092-643-3732 Fax: 092-643-3737



- ◇令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内
- ◇福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー
- ◇令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内
- ◇TOTOギャラリー・間北九州巡回展 について
- ◇木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)
- ◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)
- ◇福岡県内の空き家対策のご案内
- ◆「住まいの健康診断」について
- ◇令和3年度 ふくおか県産材家づくり推進助成事業
- ◇ 耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業
- ◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集
- ◇ 新設住宅着工統計(令和3年10月分)

◆ 「住まいの健康診断」について

【概要】

「住まいの健康診断」は、売却(購入)予定の中古住宅に対して、一定の基準を満たす住まいの健康診断実施業者((一財)福岡県建築住宅センター)が建物状況調査を行い、建物の状態を明らかにするものです。建物の状態が明らかになることで、売主・買主双方に様々なメリットがあり、中古住宅の取引が円滑に進められます。福岡県では、売主も買主も安心して既存住宅を取引できるよう「住まいの健康診断」を普及するため、診断費用の一部を補助いたします。

【対象物件】 以下の条件を全て満たした中古一戸建て住宅(主たる建築物)及び共同住宅(分譲マンション、住戸単位)。

1. 敷地が福岡県内であること
2. 売却予定であること

※ただし、新築後1年以内の住宅で居住実績のないものは除きます。 ※売却(購入)予定ではない物件の検査については、(一財)福岡県建築住宅センターにご相談ください。

【診断概要】

- 目視、計測及び打診等により建物の状態を診断。
- 診断済物件であることを公開(不動産情報サイト等で情報提供を行うことが必要です)。

【診断費用】

○基本診断 通常料金:55,000円(税込)。ただし、福岡県、(公社)福岡県宅地建物取引業協会、(公社)全日本不動産協会福岡県本部による補助があるため、基本診断に係る利用者負担額は、通常料金から下記の額に減額されます。

診断メニュー	仲介業者	ご利用者負担額 (単位: 円、税込)	
		所有者が遠方に居住している場合 ^{注1}	左記以外の場合
基本診断	仲介業者が(公社)福岡県宅地建物取引業協会会員、又は、(公社)全日本不動産協会会員	25,000	35,000
	その他上記のいずれにも属さない事業者	35,000	45,000

注1:「所有者が遠方に居住している場合」とは、調査対象となる住宅の所在地と住宅の所有者の所在地が、直線距離で50km以上離れている場合をいいます。

○オプション診断

診断メニュー	ご利用者負担額 (単位: 円、税込)	
	戸建住宅	共同住宅
オプション診断 ※オプション診断は、基本診断と同時申し込みが必要です。	①床下進入調査	11,000
	②小屋裏進入調査	11,000
	③耐震診断 (①・②の調査を含む) ^{注2}	33,000
	④瑕疵保険事前検査 (①の調査を含む) ^{注3}	16,500
		共同住宅には、①～③のオプションはありません。
		11,000

※床面積200㎡超の戸建住宅は、超過面積100㎡以内毎に追加料金22,000円(税込)が発生します。
 ※対象住戸が10階超の階にある共同住宅は、超過の階数10階以内毎に追加料金11,000円(税込)が発生します。
 ※各補助金の予算にはそれぞれ上限があるため、各予算の上限に達し次第、該当の補助金分は申込者の負担となります。

注2:耐震基準適合証明書について

○オプションにおける耐震診断を実施し、その結果が適合の場合に限り、追加22,000円(税込)で耐震基準適合証明書が発行できます。

○耐震工事の引受け及び耐震補強工事後の耐震診断による耐震基準適合証明書の発行は行っていません。

注3:瑕疵保険事前検査の対象物件について新耐震基準に適合している必要があります。

○個人間売買物件に限りです。

○「③耐震診断」との同時申込みはできません。

○宅建業者が売主又は被保険者となる瑕疵保険については、(一財)福岡県建築住宅センターへご相談ください。

【申込・問い合わせ先】 URL <http://www.fkjc.or.jp/jigyos/shindan.php>

(一財)福岡県建築住宅センター 企画情報部 TEL: 092-781-5169



住まいの伝言板12月号



◇令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内

◇福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー

◇令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内

◇TOTOギャラリー・間北九州巡回展 について

◇木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◆令和3年度 ふくおか県産材家づくり推進助成事業

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業補助金制度

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和3年10月分)

◆ 令和3年度 ふくおか県産材家づくり推進助成事業

福岡県では、環境にやさしく耐久性にも優れ、新しい生活様式に対応する優良な木造住宅の普及促進を図るため、県産木材を活用し、一定の基準を満たした木造住宅を新築又は購入する方に対して、予算の範囲内で助成金(補助金)を交付します。
※昨年度まで実施していた「快適な住まいづくり推進助成事業」は、今年度から新たな助成制度としてリニューアルし、助成基準の一部変更、新たな助成メニューの追加を行いました。

助成対象者

自ら居住するために、今後、福岡県内で県の定める建設基準に適合する住宅を新築又は購入する方 ※購入する住宅は、人の居住の用に供したくない住宅に限りません。

助成基準及び助成内容

基本タイプ…助成額 30万円

- ・長期優良住宅の普及の促進に関する法律第6条にもとづく認定を受けていること(ただし、耐震等級3を確保していること)
- ・一戸建ての木造軸組工法であること
- ・使用する木材のうち70パーセント以上を県内加工材とし、かつ県産木材を5立方メートル以上使用すること(県産木材とは、福岡県産木材供給体制推進協議会の県産木材認証事業者又は福岡県産木材供給連絡協議会が発行する証明書があるものを言います。)
- ・高齢者等配慮対策等級3を確保していること

追加タイプ(基本タイプ申請が条件)…助成額 各タイプ20万円以内(2タイプ以上申請の場合は30万円を限度額とする。)

○県産木材振興型

県産木材10立方メートル以上使用し、かつ、内装の木質化(見附面積12平方メートル以上)を1室以上行うこと。

○環境配慮型

省エネルギー設備として住宅全体に熱交換型換気システムを設置し、又は創エネルギー設備として太陽光3kw以上若しくはエネファーム0.4kw以上を設置すること。

○新しい生活様式型

インターネットの利用が可能な環境を整備したりリモートワーク専用のスペース(3平方メートル以上)及び玄関付近の手洗い場を備えること。

募集期限・受付期間

募集期間: **令和3年2月22日から12月28日まで**

認定通知または承認通知を受ける前に工事に着手(根切り工事または基礎杭打ち工事に着手した時点)した場合、助成を受けることができません。

交付申請は、竣工日(完了検査済証の日付または登記簿謄本の原因発生の日付)から1月が経過した日または令和4年3月15日のいずれか早い日までに行ってください。

※募集枠に達した時点で終了しますが、その際はホームページでお知らせします。

注意事項

- ・書類が不足、記載漏れ等がある場合は受付できません。
 - ・本助成制度は、国費を活用しているため、地域型住宅グリーン化事業やグリーン住宅ポイント制度など助成対象が重複する国費が使われている助成金との併用はできません。
- 詳細については下記URLをご覧ください。

申込・問い合わせ先: URL <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kensanzaiiedukuri.html>
〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号 福岡県建築都市部 住宅計画課 民間住宅係
TEL 092-643-3731



住まいの伝言板12月号



- ◇令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内
- ◇福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー
- ◇令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内
- ◇TOTOギャラリー・間北九州巡回展 について
- ◇木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)
- ◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)
- ◇福岡県内の空き家対策のご案内
- ◇「住まいの健康診断」について
- ◇令和3年度 ふくおか県産材家づくり推進助成事業
- ◆耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業補助金制度
- ◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集
- ◇ 新設住宅着工統計(令和3年10月分)

◆ 耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度 & 福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業補助金制度

耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度

■耐震診断アドバイザー派遣制度

昭和56年5月以前に福岡県内に建築された2階建て以下の木造戸建て住宅を対象に、耐震診断及び耐震改修工事のアドバイスを行う専門家(耐震診断アドバイザー)を派遣します。

一般診断

床下・小屋裏に進入して調査し、目視で壁の仕様等を確認した上で耐震性の診断を行います。

○利用者負担額: 6,000円

簡易診断

住宅を目視の範囲(床下・屋根裏には入りません)で調査し、地震に対する安全性について簡易な診断を行います。 ○利用者負担額: 3,000円

■バリアフリーアドバイザー派遣制度

バリアフリー改修工事を検討されている方に対し、アドバイザー※1が身体状況にあわせた住宅改造についての適切なアドバイスを行います。 ※1 建築士、作業療法士(または理学療法士)の二人一組。要望に応じて、どちらか一人の派遣も可能です。

費用負担は無料ですが、受付件数の制限があります。

【詳細・問い合わせ先】 URL <http://www.fkjc.or.jp/jigyo/tad>

住まいの安心リフォームアドバイザー派遣事務局 TEL: 092-582-8061

福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業補助金制度

【概要】

福岡県では、木造戸建て住宅の耐震改修工事に対して助成事業を実施する市町村を通じて、助成を行います。市町村によって、助成の条件、金額等は異なりますので、お住まいの各市町村にご確認ください。

■耐震改修工事費に対する補助

・主な要件

- 昭和56年5月以前に建築された木造戸建て住宅
- 耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満 等

・主な工事内容

- 耐震壁の設置 ○屋根の軽量化 ○基礎や接合部の補強 等

■建替え等に伴う除却費に対する補助

・主な要件

- 昭和56年5月以前に建築された木造戸建て住宅
- 耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満
- 耐震性のある住宅を確保した上で除却を行う 等

・主な工事内容

- 申請時点で居住している住宅の解体・撤去

■耐震シェルター・防災ベッドの設置費に対する補助

耐震改修工事ができない場合は、居住空間の一部を強固にすることで、住宅が倒壊しても生命を守る方法もあります。

・主な要件

- 昭和56年5月以前に建築された木造戸建て住宅
- 耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満
- 高齢者、障がい者等が居住している 等

【詳細・問い合わせ先】

対象の住宅がある各市町村にお問い合わせください。

福岡県HP(市町村担当窓口掲載) <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/sumai-taisin.html>



住まいの伝言板12月号

◇令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内

◇福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー

◇令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内

◇TOTOギャラリー・間北九州巡回展 について

◇木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇令和3年度 ふくおか県産材家づくり推進助成事業

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◆福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和3年10月分)

◆ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会 新規会員募集

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会は、県民の住まいに対する関心を高め、良質な住宅の供給及び良好な住環境の整備を促進することにより、生活の豊かさを実感できるゆとりある住まいづくりの推進に寄与することを目的に活動している協議会です。

毎年、優秀な施工技術により成果を治めた建築業者の表彰を行っています。

福岡県が発注する工事の入札情報を、会員の方に随時メールでお知らせしています。

毎年、住宅や住環境に関する先進事例等の現地視察を行います。

事業内容

毎年、建築・住宅に関する研修会、講演会を開催しています。

住宅関連等に関する説明会や技術講習会、イベントなどの情報を毎月メールマガジンにて配信し、ホームページに「住まいの伝言版」を掲載しております。

住まいづくりに関する研修会等への助成、1件あたり20万円を上限に助成します。

会 長…福岡県知事

副会長…北九州市長、福岡市長、(一社)福岡県建設業協会会長

会員…行政、公共団体、建築工事業者、設備工事業者、識別工事業者、設計事務所など

・活動内容、年会費等のお問い合わせ先 → E-mail sumai-1952@fukuoka.email.ne.jp
TEL 092-643-3731

・申込、詳細 → <http://www.f-sumai.org/bosyu.html>

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
福岡県建築都市部 住宅計画課内
福岡県ゆとりある住まいづくり協議会



住まいの伝言板12月号



◇令和3年度「福岡県被災建築物応急危険度判定講習会」開催のご案内

◇福岡県主催空き家・住まいの終活 無料相談会・セミナー

◇令和3年度「福岡県木造戸建て住宅耐震改修事業者技術者講習会」開催のご案内

◇TOTOギャラリー・間北九州巡回展について

◇木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会(2時間耐火構造)(WEB)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

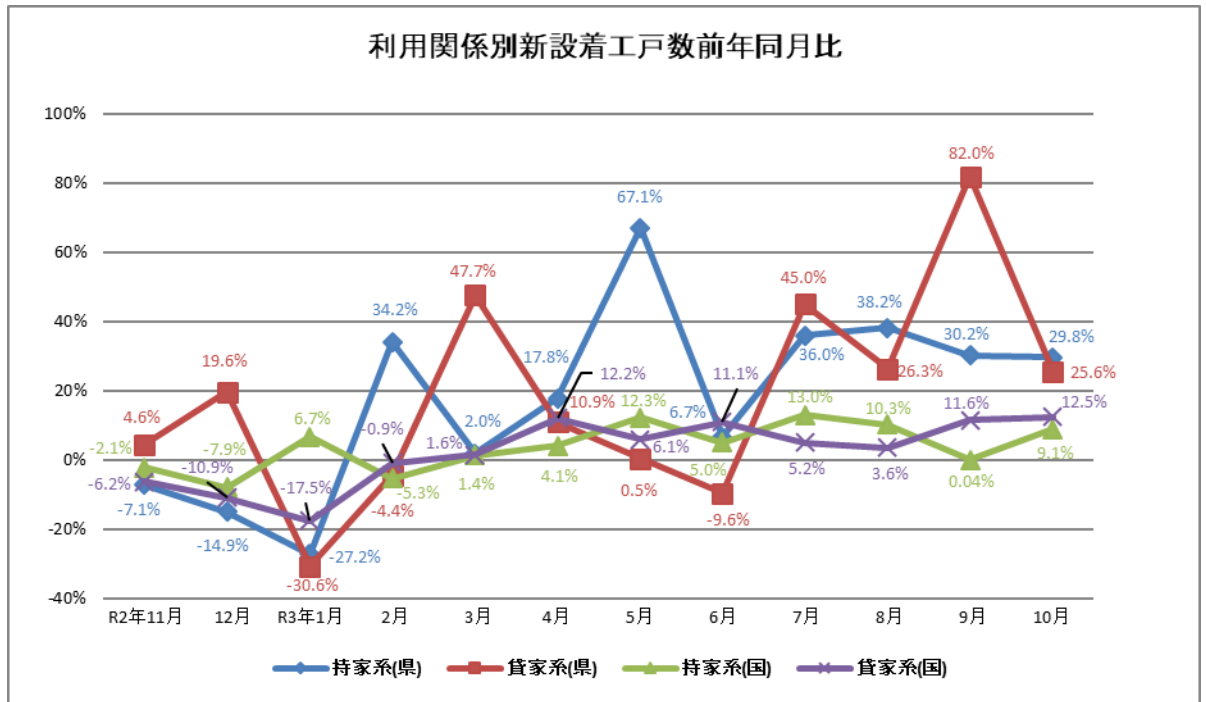
◇令和3年度 ふくおか県産材家づくり推進助成事業

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◆ 新設住宅着工統計(令和3年10月分)

新設住宅着工戸数(令和3年10月分)



令和3年10月の新設住宅着工戸数

福岡県の10月の住宅着工戸数は4,101戸で、前年度同月の戸数を28.0%上回りました。
 利用関係別では、持ち家系(持家と分譲住宅を足したものは2,393戸、前年度比で29.8%上回りました。貸家系(貸家と給与住宅を足したものは1,708戸、前年度比で25.6%上回りました。
 また、全国の10月の住宅着工戸数は78,004戸で、前年度同月の戸数を10.4%上回りました。
 利用関係別では、持ち家系では47,676戸、前年度比で9.1%上回りました。貸家系では30,328戸、前年度比で12.5%上回りました。

令和3年10月 利用関係別割合(県)

